

秦野・伊勢原支部研修&厚生活動合同事業 一般教養講座

日本遺産大山詣りを体験しよう！

平成28年4月に日本遺産に指定された大山詣り。その元締めともいふべき関東総鎮護、大山阿夫利神社様の全面的なご協力をいただきましたので、お世話になっている地元が誇るこの素晴らしい文化遺産を、私達も体験してみましょう。

日 時 平成30年11月6日（火） 午後3時から7時まで
会 場 大山阿夫利神社社務局「翠浪閣」と宿坊・先導師目黒館
交通手段：小田急線伊勢原駅北口から大山ケーブル行きバスで、社務局入口下車。徒歩2分。
※社務局に十分に広い駐車場がありますが、車でお越しの方は、宿坊体験での飲酒はできません。

内 容

第1部 日本遺産大山詣りを知る

講 師：伊勢原市日本遺産協議会会長、同市観光協会会長、大山阿夫利神社宮司
目 黒 仁 様

大山詣りの由来から、江戸時代には富士山詣り以上に盛んになり、当時世界一の人口100万人の江戸の庶民のうち20万人までが、信仰と旅行をかねて参拝しました。

江戸から大きな木太刀を担いで奉納参拝した納太刀などの、独特の文化を生み出した奥深い遺産で、現在も脈々と続いているこの大山詣りを、目黒宮司様から紹介していただきます。

第2部 宿坊を体験する

案 内：宿坊の先導師

宿坊は単なる宿でなく、参拝を先導し、指導する「先導師」という神職が経営する宿泊施設です。往時の面影が保存されている宿坊を見学して、江戸時代から続く「講」と呼ばれる信徒の人たちの宿泊の一端を体験します。

納太刀に代わって、武道家である当支部会員が、居合術の演武を奉納し、^{なおらい}直会という大山講の人たちの会食を楽しんでいただきます。

※^{なおらい}直会 神様にお供えするのと同じものを食して、神様のお力、ご利益を授かる会食の宴。

参加費 資料費、直会体験費として、一人5,000円

※準備コストの都合上、当日キャンセルされた場合も、お支払いいただきます

募集期間 9月10日（月）～10月20日（土）

（ただし、先着40名に達した時点で締め切りとさせていただきます）

申込先 秦野・伊勢原支部事務局 電話：0463-92-6888 FAX：0463-96-6431

申 し 込 み

支部 お名前

電話：

— —